

番組審議会議事録

日時 令和5年9月22日（金）13：30～

場所 萩テレビ株式会社 会議室

出席者 審議委員6名 会社側2名

議題

[1] 会社側の報告等

・近況報告

エフエム萩から生まれた番組「みずぶさんと明るい方へ」が10月から全国放送されることとなった。ミュージックバードにて毎週日曜日の午前5：25～放送。

・今回の審議番組について説明

審議番組：「萩のインバウンド」

8/15（火）13：00～14：00 放送

イギリスで生まれ、ニュージーランド・オーストラリア・韓国を経て現在は萩市の国際交流員として活躍中のハナ・ギーチさん。

海外からのお客様が増加する中、萩市民の心からのおもてなしとなるよう、様々な情報を萩市観光協会の平野まゆみさんとお届けする60分番組。

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・ 観光ガイドのベテランである平野さんのお話しやすい方はさすがと感心した。
- ・ 萩に来られる外国人は何に興味があるのか…等、観光協会のデータも知りたい。
- ・ 萩には何を見てきたのか、食又は歴史が好きできたのか、もっと焦点をあてて話しを展開した方がよい。
- ・ 平野さんはハキハキしていて聞きやすかった。
- ・ ハナ・ギーチさんは平野さんのメイントークに対して、ハイハイとワンパターンの受け答えが多く、もっと自分を出してほしかった。
- ・ 平野さんのお話は安心して聞けてよい。
- ・ ハナ・ギーチさんは日本の方言も理解している。番組の中でハナさんがメインで話すコーナーがあってもよいと思った。
- ・ テンポはとてもよく、聞きやすかった。
- ・ 日本と海外の文化の違いについて話しているのが興味深かった。
- ・ リスナーターゲットは誰で、何を目的としている番組なのか。海外向けでもない。
- ・ ハナさん自主的にトークしてほしい。台本を用意しているようだがアドリブ感

がない。

- ・ 国際交流員、外国人としての萩での取り組みをもっと伝えてほしい。
- ・ 台本をつくってきているようで構成がしっかりしているが、生のハナさんが今一つ見えない。
- ・ カードラリーはもっと膨らませるとよかった。
- ・ 萩に来ている外人に対してインタビューをして生の声を聞きたい。どうして萩にきたのか…など。
- ・ リスナーは市民が対象なのか。狙いをもう少し明確にしてはどうか。
- ・ ハナさんは日本の方言も勉強している。そういう側面をもう少し引き出すと面白くなる。
- ・ 台本がしっかりしているのでハナさんが入っていけない。せつかくの人材なのでもっと引き出してほしい。
- ・ 「イベントの紹介」、「ワンポイント英会話」、「今月のいちおし」で構成され、萩の観光巡りと少し深いところまで入り込み、映像なしで伝える内容としてよく考えられていると思った。
- ・ 「イベントの紹介」では、ハナ・ギーチさんが参加して思ったことを紹介していた。藍場川の精霊流しについて、灯籠作りの話などを聞き、来年は行こうと思った。
- ・ 「ワンポイント英会話」は、東光寺の送り火の日に合わせた内容で、テーマ選びが良かった。英会話の内容は、しり込みして話せない人にも外国人に話しかけるきっかけになる理解しやすい内容と思った。
- ・ 「今月のいちおし」は、幕末志士長州ファイブ編がテーマで、カードラリーの楽しさ、参加方法、カードの出来のすばらしさなど、参加したくなる内容であった。
- ・ 番組の冒頭で、「国際交流員の新たな視点で、新たな発見を」と番組趣旨を伝えていたが、もう少しハナ・ギーチさんの感想や考えを聞きたかった。
- ・ 国際交流員、ALT の紹介が少しあったが、初めての人向けにもう少し説明が欲しかった。

<会社側からの回答>

これからも市民が聞いて役立つ情報発信及び新しい番組の企画に努めていきたい。

[3] 次回開催について

今回は、令和5年11月に開催することが決まった。

新たな審議委員を迎えての開催となることから、日程は後日各委員と調整して

決定することとし、審議番組は特定しないこととした。